

一月元旦の讀書

平成十六年一月元旦

交通研究会顧問

三陽建設株式会社 取締役会長

萩原英三

序

其の昔此の広い北海道は、私たちの先祖の自由の天地でありました。天真爛漫な稚児の様に、美しい大自然に抱擁されてのんびりと楽しく生活してみた彼等は、真に自然の寵児、何と云ふ幸福な人だちであつたでせう。

冬の陸には林野をおほふ深雪を蹴って、天地を凍らす寒気を物ともせず山又山をふみ越えて熊を狩り、夏の海には涼風泳ぐみどりの波、白い鷗の歌を友に木の葉の様な小舟を浮べてひねもす魚を漁り、花咲く春は軟かな陽の光を浴びて、永久に囀る小鳥と共に歌ひ暮して露とり蓬摘み、紅葉の秋は野分に穂揃ふすゝきをわけて、宵まで鮭とる篝も消え、谷間に友呼び鹿の音を外に、円な月に夢を結ぶ。嗚呼何といふ楽しい生活でせう。平和の境、それも今は昔、夢は破れて幾十年、此の地は急速な変転をなし、山野は村に、村は町にと次第々々に開けてゆく。

太古ながらの自然の姿も何時の間にか影薄れて野辺に山辺に嬉々として暮してみた多くの民の行方も又何処。僅かに残る私たち同族は、進みゆく世のさまにたゞ驚きの眼をみはるばかり。而も其の眼からは一挙一動宗教的觀念に支配されてみた昔の人の美しい魂の輝きは失はれて、不安に充ち不平に燃え、鈍りくらんで行手を見わかず、よその御慈悲にすがらねばならぬ、あさましい姿、おゝ亡びゆくもの……それは今の私たちの名、何といふ悲しい名前を私たちは持つてゐるのでせう。

其の昔、幸福な私たちの先祖は、自分の此の郷土が末にかうした惨めなありさまに変わらうなどとは、露ほども想像し得なかつたのでありませう。

時は絶えず流れる、世は限りなく進展してゆく。激しい競争場裡に敗残の醜をさらしてゐる今の私たちの中からも、いつかは、二人三人でも強いものが出て来たら、進みゆく世と歩をならべる日も、やがては来ませう。それはほんたうに私たちの切なる望み、明暮祈

つてゐる事で御座います。

けれど……愛する私たちの先祖が起伏す日頃互に意を通ずる為に用ひた多くの言語、言ひ古し、残し伝へた多くの美しい言葉、それらのものもみんな果敢なく、亡びゆく弱きものと共に消え失せてしまふのでせうか。おゝそれはあまりにいたましい名残惜しい事で御座います。

アイヌに生まれアイヌ語の中に生ひたつた私は、雨の宵雪の夜、暇ある毎に打集ふて私たちの先祖が語り興じたいろいろな物語の中極く小さな話の一つ二つを拙ない筆に書連ねました。

私たちを知って下さる多くの方に読んでいたゞく事が出来ますならば、私は、私たちの同族祖先と共にほんたうに無限の喜び、無上の幸福に存じます。

大正十一年三月一日

知里幸恵

この一文はアイヌ民族で明治36年6月8日 知里高吉・ナミの長女として登別で出生した天才少女 知里幸恵さんが19才で著したアイヌ神謡集の序文であります。

これを讀んだ多くの人はアイヌ民族の悲しみを綴った文と解釈すると思います。私は反面、科学技術の進歩によって開発された今の北海道を、もし知里幸恵さんが生存していたらどのように表現されたであろうかという思いが頭の中をよぎりました。

経済の高度成長によって、金と物のみで価値を判断する現代世想。北海道の野山は荒れるにまかせ、甚だ残念でなりませんでしたが、ここ1・2年これらの現状を愁いて植林を行うボランティア等が出現して喜ばしく思っています。

私も前の会社（緑進建設株式会社）に勤務した折、役所に予算をお願いして全道の道路・河川の空間に平成7年から平成11年の5年間に一万九千九百八十本の苗木を植林した経験と実績を有しております。

さて話を知里幸恵さんにもどしますが、大正7年夏、ユーカラ採集のため旭川近文にあった幸恵さんの母の姉 金成マツさん宅を訪れた言語学者金田一京助先生にその才能を見出され、大正11年5月20日上京し、金田一家に寄寓。アイヌ神謡集をまとめ、原稿の校正終了後に容態が悪化したのでした。

（金田一先生 談）

近所のお医者様が注射を勧めたら、「それは最後の手段だそうですね。私はまだそれはしたくありません。」と、はっきりことわって間もな

く、あまり悪いので私が電話へ立って大学のH博士を請じている間にとうとう心臓麻痺をおこされて、私がびっくりして抱きかかえて「幸恵さん、幸恵さん」と連呼した時、二度返事をして、それっきりもう答がなくなってしまうたのでした。」 中井三好著「知里幸恵 十九才の遺言」より轉載

この様に北海道が生んだ天才少女 知里幸恵さんは大正11年9月18日、享年19歳3ヵ月の若さで此の世に別れを告げたのでした。

私は北海道人として、北海道に生れ育って世界の名著となった「アイヌ神謡集」を残された知里幸恵さんを北海道の誇りと深く胸に刻み込むことにして、時折この本を出して讀返しております。

伺うところによるとこの本は翻訳されて世界の何カ国かで発行されているそうです。